

6月 ほけんだより

R7.5.28 看護師 吉武

梅雨の季節になりました。温度・湿度ともに高くなり、また天気も変わりやすいこの時期はもっとも体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまの様子の変化に気を配っていきましょう。食中毒が発生しやすい時期です。子どもたちの健康を守るためにも、より衛生的に過ごすように心掛けていきましょう！

食中毒に気を付けましょう

保育園で子どもたちが使っているマグや水筒にカビが見られることがあります。細菌は気温が 25℃以上、湿度は、70%以上になると活動しやすくなり菌が繁殖します。

＜洗い方＞ステンレスボトルは、ボトル用の棒付きのスポンジに食器用洗剤をつけ、しっかりと中まで洗い、すすぎましょう。同時にしっかりと乾燥させることが大切です。洗剤を使用せずに、水洗いのみでは、きちんと洗えていません。また、乾燥が不十分であると、温度・湿度により細菌が繁殖します。

キャップなどのパッキン、コップ、マグなどは、食器用スポンジに洗剤をつけ、洗ってすすいだあと、週に1度は漂白剤に30分浸け置きをし、洗い流し、しっかりと乾燥をさせましょう。

毎日使うものだからこそ、きっちりお手入れして安全安心に使いたいですね。



とびひ&水いぼの治療はお早めに

◎アトピー性皮膚炎や虫刺されを掻き壊して感染を起こしてしまう「とびひ」。掻いた手で他の所に触ると菌がついて水疱になってとびひが広がってしまいます。

☆水疱を見つけたら・・・ガーゼなどで覆って病院へ行きましょう。（絆創膏を水疱に貼ると更に菌が増殖します。）

☆とびひがある間はプールには入れませんので、早めの治療をおすすめします。

◎「水いぼ」もとびひ同様、掻き壊すとウイルスが指につき、そこからどんどん広がっていきます。

☆治療の方法・・・内服治療、病院で除去してもらう、塗薬、そのまま様子をみる保存的方法などがあります。保存的方法では多少かゆみが伴いますが、1～2年ほどで自然に治っていきます。ただし集団生活の中で感染源となる可能性がありますので、患部を衣類で覆いお友だちに広めないように爪をこまめに切り、掻かないように日頃からお手入れを行う事が大切です。



6月4日はむし歯予防デー

歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。園で以上児さんは昼食後、歯みがきを行っています。ご家庭でも、毎食後すぐに磨く習慣をつけ、必ず最後は大人が確認するようにしましょう。



＜5月の感染症状況＞

ひかり・・・突発性発疹 1名

チェリー・・・ロタウイルス 1名